

実験で得たデータをどう処理するか？

(探究 AKC II β :2年理型)



● 期日

令和7年11月13日(木) 6限

● 場所

岡崎高校 2年生教室、経営保育室、視聴覚室等

● 参加者

岡崎高校2年生理型生徒全員、職員

● 内容

「探究AKC II β」のプログラムの一環として、データサイエンスに関する講義・実習を行いました。課題研究の実験で得たデータを処理・分析する際に必要な、カイ二乗検定やt-検定等の手法を学びました。t-検定についてのグループワークでは、「所属する部活動」や「朝食を食べたかどうか」、「通学方法」、「睡眠時間」等の身近なデータを実際にエクセルシートに入力し、クラスの特性などを分析しました。

※使用した教材などは「開発教材等」にアップ予定ですので、是非ご活用ください。

<https://okazaki-h.aichi-c.ed.jp/cms/page-425/page-3065.html>